

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2020年34週 (8月3週 8/17~8/23)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症

◇定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、咽頭結膜熱

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(21)、新型コロナウイルス感染症(440)、腸管出血性大腸菌感染症(4)、レジオネラ症(9)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、急性脳炎(1)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(5)、播種性クリプトコックス症(2)

◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症についてー8月24日 愛知県緊急事態宣言解除ー (図1~3)

8月6日に発出された「新型コロナウイルス感染症 愛知県緊急事態宣言」は8月24日をもって解除されました。一方で新規感染者の発生など、大変厳しい状況が続いていることから「厳重警戒」として、県民・事業者の皆様には「不要不急の行動自粛・行動の変容」「感染防止対策の徹底」等をお願いしています。

【愛知県緊急事態宣言の解除について】 <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

なお、「愛知県新型コロナウイルス感染拡大予防対策指針」は8月25日に変更(第7回)されました。

【愛知県新型コロナウイルス感染拡大予防対策指針】 <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/taisakusisin.html>

愛知県での患者(8月23日陽性確認日分まで)は、前週から440名増加し、累計は4,218名です。

○発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

【新型コロナウイルス感染症の届出について】

○届出基準(6月25日改正) <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/kijunshitei200625.pdf>

○感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(一部改正)(厚生労働省、6月25日付け) <https://www.mhlw.go.jp/content/000644309.pdf>

○感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等における新型コロナウイルス感染症に関する流行地域について(7月22日付け) <https://www.mhlw.go.jp/content/000652049.pdf>

【参考ページ】

新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト(愛知県) <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

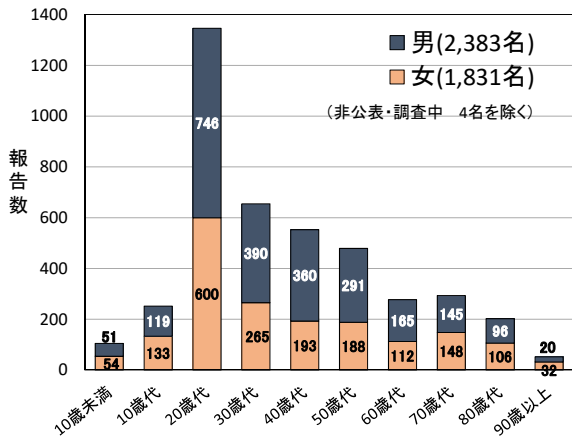


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染症報告数(年代・性別、8月23日陽性確認日分まで)

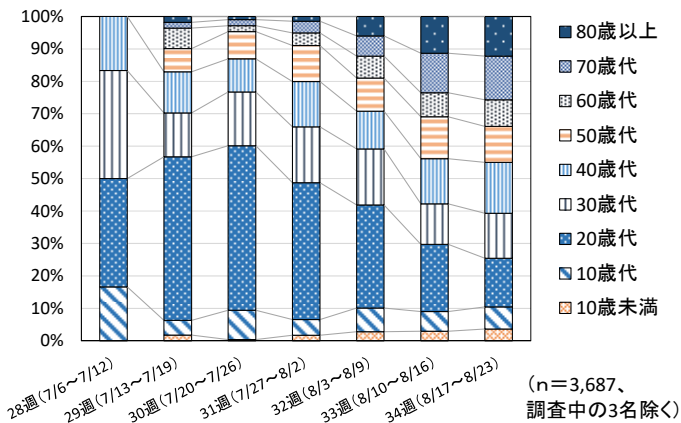


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染症患者等の年齢構成割合(28~34週別、8月23日陽性確認日分まで)

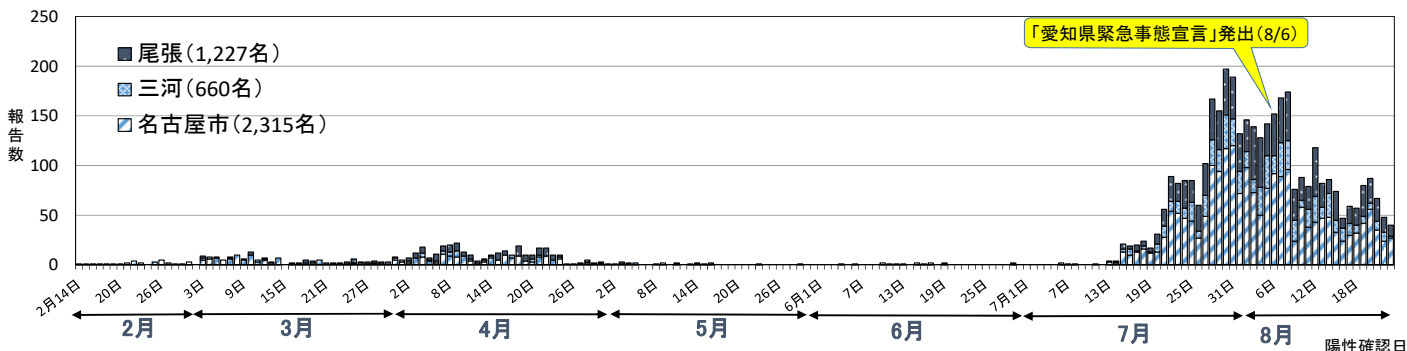


図3 愛知県における新型コロナウイルス感染症報告数(居住地区別、8月23日陽性確認日分まで、n=4,202、県外等16名除く)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 21歳 感染性胃腸炎
エロモナス・ソブリア、カンピロバクター・
ジェジュニ検出
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- 目立つ感染症はありません。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 感染症ありません。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 溶連菌が12名程度で、その他目立った感染症は
ありませんでした。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】

尾張東部地区

- 溶連菌感染症が少し目立ちました。
熱中症様症状での受診もありましたが、その他の
感染症は特にありません。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザ陽性報告なし。
感染性胃腸炎がやや多いです。
【春日井市 春日井市民病院】
- 感染性胃腸炎 やや増加
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 患者少なく目立った感染症はありませんでした。
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- FluA型 0名
FluB型 0名
【東海市 公立西知多総合病院】

西三河地区

- カンピロバクター 14歳女
特に目立った流行なし。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 咽頭結膜熱 9名
同じ保育園
【知立市 宮谷クリニック】
- カンピロバクター 6歳男
サルモネラ（O4） 3歳男
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

- 2歳女 サルモネラO4
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- 病原性大腸菌O26 VT(-) 12歳女
サルモネラO9 5歳男
病原性大腸菌O128 11歳男
【豊川市 ささき小児科】
- カンピロバクター腸炎 2名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2020年8月26日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun200625.pdf>

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2020年34週報告数			2020年総計(1～34週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	4	2	1	296	85	62
豊田市	2	1		32	14	4
豊橋市	3			45	9	9
岡崎市	3	1		17	4	7
一宮				63	16	24
瀬戸	2			49	10	16
半田				25	7	7
春日井				37	8	11
豊川				28	6	7
津島	2	1		37	6	6
西尾				16	4	7
江南				30	7	10
新城				2		
知多	4	2		33	7	9
清須	1		1	28	6	11
衣浦東部				57	10	16
合計	21	7	2	795	199	206

指定感染症										
● 新型コロナウイルス感染症										
報告数（34週：8月17日～8月23日 陽性確定日）										
居住地	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	総数
名古屋市	7	14	40	37	31	25	18	43	31	246
半田市	1	1	3	3	4	7	7	6	14	46
岡崎市			1		4	3	1		2	11
小牧市		2	1		5	1		1		10
あま市	3			1	1	1		1	2	9
瀬戸市				3	1			3	1	8
春日井市	1		2	1	2		2			8
知立市		2		4	1	1				8
一宮市			2	1	1	1	1		1	7
刈谷市			3	1	1		1	1		7
豊田市				2		3	1		1	7
尾張旭市		1		1	2		1	1		6
豊橋市		2	1	1	1	1				6
海部郡蟹江町		1			2		2			5
清須市	2			1		1				4
海部郡大治町	1	1			2					4
犬山市		1			1	1				3
北名古屋市		1			1				1	3
愛西市					1			2		3
常滑市		1	1		1					3
知多市			3							3
西尾市	1				1	1				3
江南市		1		1						2
岩倉市				2						2
弥富市					1	1				2
東海市		1	1							2
大府市		1		1						2
知多郡阿久比町			1			1				2
安城市					1		1			2
みよし市			1	1						2
新城市			2							2
稲沢市			1							1
長久手市					1					1
西春日井郡豊山町									1	1
丹羽郡大口町			1							1
知多郡武豊町					1					1
碧南市			1							1
額田郡幸田町					1					1
豊川市								1		1
蒲郡市					1					1
北設楽郡豊根村			1							1
県外						1	1			2
合計	16	30	66	61	69	49	36	59	54	440
33週（8/10～8/16）	17	35	119	72	80	74	43	70	65	575
32週（8/ 3～8/ 9）	28	71	311	169	114	100	66	61	59	979

・報告数（総数）の多い市町村から順に並べています。

● 腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊田市	7歳	女	8/10	8/11	8/16	O157、VT1(+) VT2(+)
2	豊橋市	42歳	男	8/13	8/14	8/17	O157、VT1(+) VT2(+)
3	豊橋市	5歳	女	-/-	8/14	8/17	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者
4	豊橋市	10歳	男	8/12	8/15	8/18	O157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症 (全数把握) (感染経路、感染地域は推定も含む)

● レジオネラ症 (四類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	55歳	男	肺炎型	不明
2	豊橋市	80歳	男	肺炎型	国内
3	豊橋市	70歳	男	肺炎型	国内
4	豊橋市	72歳	男	肺炎型	国内
5	豊橋市	69歳	男	肺炎型	国内
6	一宮	78歳	男	肺炎型	国内
7	春日井	72歳	男	肺炎型	国内
8	豊川	74歳	男	肺炎型	国内
9	豊川	70歳	男	肺炎型	国内

● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (五類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	89歳	男	以前からの保菌	国内	無
2	半田	86歳	男	不明	不明	無
3	春日井	92歳	女	以前からの保菌	国内	無

● 急性脳炎 (五類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	瀬戸	7歳	女	病原体不明	国内

● クロイツフェルト・ヤコブ病 (五類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	病型
1	名古屋市	79歳	女	家族性

● 後天性免疫不全症候群 (五類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	35歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

● 侵襲性インフルエンザ菌感染症 (五類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	江南	67歳	男	不明	国内

● 侵襲性肺炎球菌感染症 (五類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	70歳	女	有	国内
2	豊橋市	92歳	女	不明	不明

● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	瀬戸	24歳	男	不明	国内	
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	35歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	28歳	男	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	44歳	男	早期顕症	不明	不明
4	岡崎市	31歳	男	無症候	性的接触	国内
5	江南	19歳	男	早期顕症	性的接触	国内
● 播種性クリプトコックス症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染原因・感染経路	感染地域	
1	名古屋市	86歳	女	免疫不全	国内	
2	津島	81歳	女	免疫不全	国内	

愛知県感染症情報

2020年34週(2020年8月17日～2020年8月23日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ 定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点					疑似症 定点		
	インフル エンザ	小児科	眼科	S T D	基 幹	疑 似 症	インフル エンザ (鳥インフル エンザ及び 新型インフル エンザ等感 染症を除く。)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎 (オウ ム 病 を 除 く。)	感 染 性 胃 腸 炎 (病 原 体 が ロ タ ウ イ ル ス で あ る も の に 限 る。)	イ ン フ ル エ ン ザ に よ る 入 院 患 者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	44	0	1	25	80	292	10	13	4	62	15	6	0	2	2	0	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	28	0	0	14	64	218	8	6	2	46	8	4	0	2	2	0	0	0	0	0	0
名 古 屋 市	70	70	11	15	3	16		1	11	16	74	2	7	2	16	7	2									
瀬 戸	9	9	2	3	1	3				25	14	1		1	5		1									
津 島	7	7	2	2	1	2				2	19				2	2										
清 須	4	4	1	1																						
一 宮	16	12	3	4	1	2				5	14		1		5		1		1							
春 日 井	9	9	2	3	1	3				7	9	1		1	3	1		1								
江 南	6	6	1	2		2				12	6				3											
半 田	6	6	1	2	1	1				1	27	1			2	1										
知 多	7	7	2	2		3				2	2	1			2	1										
岡 崎 市	11	7	2	4	1	2			2	1	29		1		7											
衣 浦 東 部	13	13	2	4	1	3			11	1	20		1		4	3										
西 尾	5	5	1	2	1					1	10				1											
豊 田 市	9	9	2	4	1	4				2	29	2			2		1									
豊 橋 市	12	8	2	4	1	2				2	31	1	2		7		1		1							
豊 川	9	8	1	2	1	1				2	8	1	1		3			1								
新 城	2	2			1				1	1																

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2020年34週(2020年8月17日～2020年8月23日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	0	0	14	64	218	8	6	2	46	8	4	0	2	2	0	0	0	0	0	0
～6ヶ月					2															
～12ヶ月					9				6											
0歳																				
1歳			7	1	20	1	2	1	27	3										
2歳			2	4	15		1		5	1										
3歳			3	3	15				8	1										
4歳				9	15	2				1										
5歳				9	15	2	1	1			1									
6歳				7	14	1	1													
7歳				8	11	1					1									
8歳				3	13						1									
9歳				3	8	1					1									
5歳～9歳																				
10歳～14歳			2	10	31						2									
15歳～19歳					7															
20歳～				7	43		1							2						
20歳～29歳																				
30歳～39歳												1								
40歳～49歳												1								
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2020年34週(8月17日～8月23日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2020年34週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

